



豊富中学校 教育目標
「自立・共生」

～自ら考え、
人とともに歩む生徒を育てる～

2026. 4. 30. (木) NO. 2

学校と家庭・地域が共に寄り添って…

校長 友利 真一

新年度がスタートして約一か月が経過しようとしています。各学年を参観しておりますと、新生活のリズムができあがりつつあるのが伝わってきます。

4月、環境が変わることは大人にとっても、かなりの負荷が心身にかかるものです。緊張が持続する中で、順応しようと子どもたちも必死だったことでしょう。疲れがそろそろ出てくるこの時期です。ゴールデンウィーク(豊富中学校は六連休ですね!)にエネルギーを充電して、また休み明けに元気な顔で会えるのを楽しみにしています。

また、先日はお休みである日曜日にもかかわらず、授業参観・PTA総会・学年懇談会へ御出席を賜り、誠にありがとうございました。御家庭のみなさんとお話させていただいたことを大切にしながら、日々の教育活動を進めてまいります。

特にPTA総会でもお話をいただきましたが、学校と保護者の皆さんは対峙する立場の者ではありません。「お子さんの成長を願い、お子さんを自立・自律した一人前の大人に育てる」という同じゴール(目標)をもっています。校長として教職員には日々、「保護者に寄り添う」よう指導しています。目の前の子どもにとって、何が良いのか、どうすれば良いのか、一緒に考えて「最適解」を見つけ出していきましょう。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、学校では「当たり前を当たり前ができる」ことが求められます。この「当たり前を当たり前ができる」は「凡事徹底」とも言われます。平凡なことを非凡に努力するという意味であり、できるだけ早い段階で徹底していきたいことです。

- ・「時を守る」
→日課を意識し、給食、下校時間などを守ること。集団生活の基盤となります。
- ・「場を清める」
→ごみを拾うことを基本として、清掃をていねいにできること。周囲のモノや人に感謝する気持ちを育てる基盤となります。
- ・「礼を尽くす」
→朝の「おはよう」、昼間の「こんにちは」、下校時の「さようなら」を基本として、温かい言葉がつかえ、時と場に応じた話し方ができること。これは相手への敬意や思いやりの気持ちを育てる基盤となります。

日頃から自分を見つめなおし、他人に迷惑をかけないという意識が育ち、何気ないことと思っていたとしても、継続することにより、確かな生きる力につながると考えています。このような生活の小さな一つ一つを、オール豊富で育てていくことを学校経営の基盤の一つとしていきます。

5月の行事予定

- 1日(金) 振替休業日(4/19日分)
- 7日(木) 第2回一斉委員会
- 8日(金) 結団式
- 11日(月) 運動会特別日課開始
- 14日(木) 歯科検診 スクールカウンセラー来校
- 19日(火) 開校記念日
- 21日(木) 運動会総練習
- 23日(土) 運動会
- 25日(月) 振替休業日
- 26日(火) PTA役員会
- 27日(水) 脊柱側弯症健康観察(1年女子)
- 29日(金) 心電図検診(1年生)
- 30日(土) 実用英語検定(1回)



第八十回入学式
豊富中での第一歩を踏み出しました